

目標達成計画

作成日: 平成 29年 5月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-(3)	運営推進会議にて総体的に会議内容が各種報告中心。	運営推進会議に抵抗無く参加してもらえるように。	運営推進会議においては、利用者の生活を守り、サービスの向上に努めいくと共に、報告に終始しがちだが、様々な交流や知識提供にて地域貢献出来るように考えていきたい	12ヶ月
2	20-(8)	日々生活する中で入居者の認知症の進行に伴い、出来なくなる事も増え、馴染みへの関心が希薄になってきている	いずみを利用者家族、近隣の方に知っていただき、アットホームなグループホームを目指していく	ホーム内での馴染み作りはもちろん、地域に根付いた馴染みの場所になる様に、様々なアピールをしていきたい	12ヶ月
3	35-(13)	火災以外の非常災害を想定した訓練や計画が不十分。	防災意識を高める	ご近所や消防への協力、呼びかけを欠かさず、直近の防災訓練では一定の協力を得られたと判断している。防災用品等の見直しはもちろん、内部の防災意識の向上やどのようなケースにあっても利用者の安全を確保する強い意識が共有出来る様に努力していく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。